

いちねん こくご

なまえ

）

□ がくしゅうの めあて
たくさんの ことばを しろう。

○ 「あ」から はじまる ことばを いってみよう。

○ 「い」から はじまる ことばを いってみよう。

○ きょうかしよの えや しやしんを みて
いろいろな ことばを さがしてみよう。

○ きょうかしよの なかから 「あ」を さがして
みよう。

※ ほかの 「ひらがな」も さがしてみよう。

○ しりとりを しよう。

二年 こぐま

() 年 () くみ 名まえ ()

【きょうかしよの さいしよに 出てくる おはなしで かんがえてください。】

□ 学しゅうの めあて

どのような ないようの おはなしだったかを たしかめよう。

○ おはなしの だいめい

① おはなしを よんで、 どんな 気もちになったかを かこう。

② ちゅうしんとなる とうじょうじんぶつを 見つけて かこう。

③ ちゅうしんとなる とうじょうじんぶつが、 なにをしたかを 見つけて かこう。

④ おはなしの おもしろいところを 見つけて かこう。

⑤ どのような ないようの おはなしだったかを おうちの人に つたえよう。

【教科書のさいしよに出てくるものがたりで考えてください。】

□ 学しゅうのめあて

とう場人ぶつの気もちや場めんのようすが、あい手につたわるように、音読しよう。

○ だい名

① 音をあらわすことばをさがして、書こう。

(教科書に線を引くなど、くふうしてみよう。)

② とう場人ぶつのようすが分かることばや文をさがして、書こう。

(①とちがう線を引くなど、くふうしてみよう。)

③ とう場人ぶつの気もちや場めんのようすを思いうかべて音読しよう。

(声の大きさや読むはやさなどに気をつけて音読しよう。)

【教科書のさいしよに出てくる物語で考えてください。】

□ 学習のめあて

登場人物の気持ちがどのようにかわっていったかに注目して読もう。

○ 題名

① 登場人物の様子が分かる言葉や文、会話文を見つけよう。

㊦ 登場人物の様子が分かる言葉や文、会話文を書こう。

① それぞれの言葉や文、会話文から登場人物の気持ちを想像そうぞうして書こう。

(整理する表の例^{れい})

㊦ 言葉や文、会話文	① 想像した気持ち

※ 表は、ノートに大きく書こう。

(場面ごとに分けるなどの工夫をしてみるのも、よいですね。)

② 登場人物の気持ちがどのようにかわっていったかを書こう。

③ 登場人物の気持ちか、かわっていったことを意識しながら音読しよう。

【教科書の最初に出てくる物語で考えてください。】

□ 学習のめあて

登場人物の関わりを考えながら、気持ちの変化をとらえよう。

○ 題名

作者名

- ① 登場人物を確認して、書こう。
かくにん

- ② 登場人物どうしの関係が大きく分かれるところ（出来事など）を見つけて、書こう。

- ③ ②のとき、登場人物にどのような気持ちの変化があったのかを想像して、書こう。
そうぞう

- ④ 登場人物の気持ちの変化を意しきしながら、音読しよう。

【教科書の最初に出てくる物語で考えてください。】

□ 学習のめあて

登場人物どうしの関係と心情の変化をとらえながら読もう。

○ 題名

作者名

- ① 登場人物を確認して、かくにん書こう。

- ② 登場人物の人物像が想像できるところ（言葉や文、会話文など）を見つけて、書こう。

- ③ 登場人物どうしの関係や気持ちの変化について、図や表などを使って整理しよう。（図や表は、ノートに大きく書こう。）

- ④ 登場人物どうしの関係や気持ちの変化などが伝わるように、工夫して音読しよう。